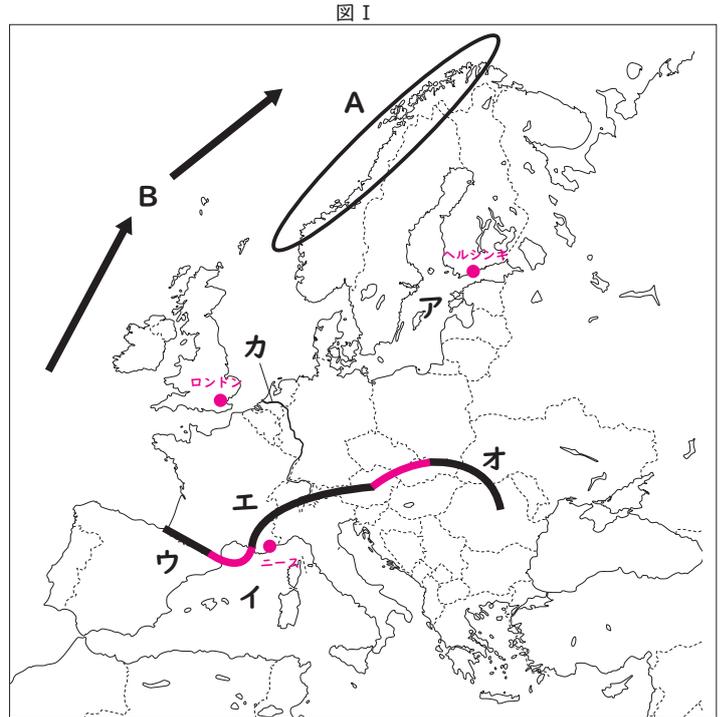


1. 山脈が分ける自然環境

(1) 図Ⅰのア～カの名称を調べて記入してみよう。

ア	バルト	海
イ	地 中	海
ウ	ピレネー	山脈
エ	アルプス	山脈
オ	カルパティア	山脈
カ	ライン	川



(2) 図Ⅰのウ～オを線でつなぎ、線の北側と南側の地形の違いについて、地図帳などを見て気付いたことをまとめてみよう。

(例) 三つの山脈を結んだ線の北側には平原が広がり、南側は山がちになっている。

(3) 図ⅠのAの地域で見られる、氷河によって削られた谷に海水が深く入り込んだ資料Ⅱのような地形を何といいますか。

フィヨルド

資料Ⅱ



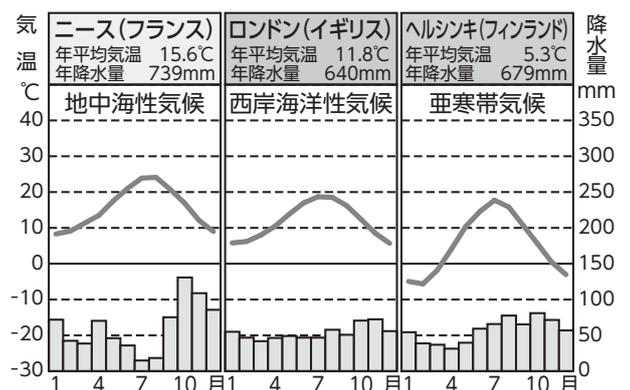
(4) 複数の国を流れている図Ⅰのカの川は、外国の船が自由に航行できるように沿岸国間で条約が結ばれている川です。このような川を何といいますか。

国際河川

2. 緯度が高いわりに温暖な気候

(1) 資料Ⅲはニース、ロンドン、ヘルシンキの気温図です。図Ⅰに三つの都市の位置を●で記入してみよう。

資料Ⅲ



(2) 資料Ⅳは東京とロンドンの雨温図です。

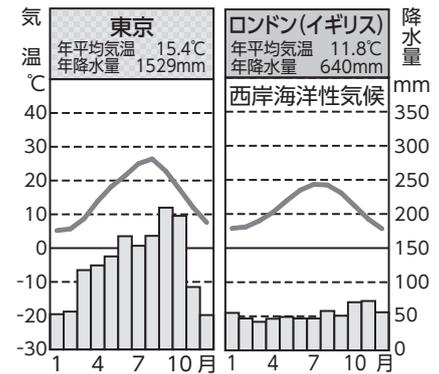
① 地図帳で東京とロンドンの緯度を比較して、気付いたことを挙げてみよう。

(例) ロンドンは、東京よりも高い緯度に位置している。

② 東京とロンドンの雨温図を比較して、ロンドンの気候について気付いたことをまとめてみよう。

(例) 夏の気温は東京の方が高いが、冬の気温は東京とほぼ同じである。

資料Ⅳ



(3) ヨーロッパ州の沿岸を流れる図ⅠのBの海流を何といますか。

北大西洋海流

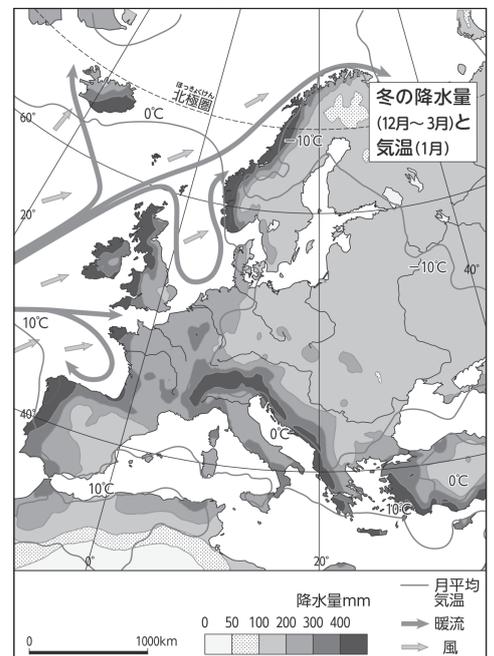
(4) ヨーロッパ州の上空など、緯度30度から60度にかけての地域の上空を、年間を通じて吹いている西風の何を何といますか。

偏西風

(5) 資料Ⅴはヨーロッパ州の冬の気温・降水量の図です。この図から読み取れるヨーロッパ州の冬の気候について地域ごとに特色をまとめてみよう。

(例) 大西洋に面した西側と地中海に面した南側では降水量が多く、気温が高い。一方、東側の内陸では降水量が少なく、気温が低くなっている。

資料Ⅴ



本時のまとめ

◆ ヨーロッパの気候の特色について、「高緯度」、「北大西洋海流」、「偏西風」の語句を使って説明しよう。

(例) 北上する暖流の北大西洋海流が上空を西から吹く偏西風を温め、温まった空気が流れ込むので、ヨーロッパの気候は、高緯度のわりに温暖である。